

保育目標・・・共に生きる工夫のできる子ども

<月主題> 乳児：やってみる 幼児：おもしろい

<聖句> 「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である」 (ヨハネ15-4)

今年の暑さは、とどまるところのない暑さです。まだまだ続くとの予報がでています。まるで亜熱帯地方にいるようですね。みなさま体調に十分ご注意ください。

朝の時間、ちゅうりっぷのクラスにいたときの話です。数人の子どもたちがブロックで遊んでいました。そこへ一人の男の子が登園してきました。その遊びの中に「おはよう！おくれてごめん。」と言って遊びに加わりました。すでに遊んでいた子どもたちは、口々に「おはよう。」と言ってみんなで遊び始めました。そばでみていて、なんだか温かい気持ちになりました。まだ生まれて4年位の子どもの言葉ですが、自然に出てきた言葉だったので、ちょっと感動しました。



長谷川義忠さんの絵本で「いいからいいから」というのがあります。突然かみなりの子がやってくるのですが、おじいちゃんは「いいからいいから」とお茶や夕飯をご馳走し、お風呂まで入れてあげ、恐縮するかみなりに「いいからいいから」と満面の笑みでいます。困ったときに側にいる人に「いいからいいから」と言われたら、肩の力がぬけてほっとしますね。長谷川さんの言葉で「**おこってはいけない だれかが おこるとだれかにでんせんしてだれかがまたおこる。それがまただれかにでんせんして、な一んにもいいことない。せかいをへいわにする本気のあいことば「いいからいいから」と**ありました。

(「いいからいいから」というのは「だいじょうぶだいじょうぶ」ということです。)

子どもたちの言葉に耳を傾け、まわりの大人もいやな事は気にせずに「いいからいいから」と思えたらいいのに…と最近つくづく感じます。暑いとよけいにイライラしてしまいますね。怒ってもなにもよくなりません。「いいからいいから」と おおらかに過ごしていきましょう。きっといいことがあります。

関 紀美子

9月うまれのおともだち

おたんじょうびおめでとう！





9月の行事予定

- 12日(火) 誕生日会
- 13日(水) 体育あそび
- 15日(金) 敬老のつどい(全園児と祖父母)
- 26日(火) 全館避難訓練
- 29日(金) ゆうあいカーニバル
(すみれ組主催の園内カーニバル)

9/1(金)~9/15(火) 関西学院大学 実習生3名来ます



子どものつづやきを紹介します



3歳児 ちゅうりっぷ組

園庭でしゃぼん玉をしていた子どもたち。いつもは風でとんでいくしゃぼん玉をながめていましたが、この日は前日の雨で地面が濡れていたこともあり、しゃぼん玉が地面にくっついていました。「え?なんで!」と割れないしゃぼん玉を吹き、山を作って遊んでいました。子どもたちが自分たちで気づき、発見し、あそびを工夫している姿に成長を感じました。

4歳児 れんげ組

かるたあそびをしていた時のこと、なかなかかるたを取ることができず悔しくて泣きそうになっているAちゃん。その姿を見て「あきらめたらだめだよ!」と励ますおともだちがいて、あたたかくなりました。

2歳児 たんぽぽ組

網戸に飛んできたセミを捕まえて、見たあと外へ逃してあげると、残念がる子どもたちでしたが、「セミさん、お買い物へ行ったんだよ」と言うAくんの言葉を聞いて、周りの子も「バイバーイ!」とセミを見送っていました。

5歳児 すみれ組

あそんでいる時に一人のお友だちが「小学生になったらみんな離れ離れになってお別れなんだよ」と言うと、一緒にいたお友だちが「でも今仲良かったから違う小学校に行ってもずっと友だちなんだよ」と言っていました。「そっか!よかった!」と笑顔で返事する姿にとてもほっこりしました。お兄さんお姉さんらしい素敵な会話です。

ナースのおたより



9月9日は 救急の日



子どもの事故を防ぐには「ヒヤット」がポイントです!

①「だめ!危ない!」



叱って制止するより安全な環境を整えましょう。

② 2度あることは3度ある



原因や理由を考えましょう。

③大人も一緒にやってみる。



同じ目線で確認しましょう。

● 困ったときは…?

Webサイト「[こどもの救急](#)」を覗いてみてください!

○ 何に使うの…?

夜間休日、診療時間外などの病院受診の判断の目安を提供しています。

○ 対象年齢は?

生後1か月から6歳まで

○ 制作者

厚生労働省研究班
公益社団法人日本小児科学会監修